

林産試験場は「道総研」の一員になります

— 地方独立行政法人北海道立総合研究機構森林研究本部林産試験場について —

技術部長 斎藤直人

1. 地方独立行政法人北海道立総合研究機構（道総研）

平成 22 年 4 月 1 日から、道の 22 の研究機関が一つになり、地方独立行政法人北海道立総合研究機構（道総研）が立ち上がります。丹保憲仁北大名誉教授を理事長に経営企画部、研究企画部、連携推進部から構成される法人本部が工業試験場施設内（札幌市北区北 19 条西 11 丁目）に設けられます。研究部門は、農業、水産、森林、産業技術、環境・地質、建築の六つの研究本部から構成されます（図 1）。森林研究部門は、林業分野（林業試験場）と林産分野（林産試験場）が一つになった研究体制となり、研究本部は美唄市の林業試験場施設内に置かれます。

バラエティーに富む 22 の研究機関が一つの組織となるのは、国内でも稀なことです。きめ細やかな対応に定評があった各試験研究機関が、さらに連携を強化して、道産資源の有効活用、道内企業等の活性化や道民生活の向上に貢献していく予定です。

法人本部の研究企画部は、ニーズに基づく研究戦略を組み立て、予算の獲得、研究評価、知的財産の獲得等の司令塔となります。

連携推進部は法人内外の連携に努め、知的財産の活用を目指し、また総合相談窓口となります。さらに、試験・研究・調査・技術開発等の高度化に不可欠な大学や他の研究機関、支援機関・金融機関、マスメディア等とも連携を強化することで、道民や企業、市町村、関係団体に、これまで以上にお役に立てる機関となることを目指します（図 2）。

2. 森林研究本部

森林研究本部は企画調整部、林業試験場、林産試験場から構成されます（図 3）。林業試験場は 2 部 1 センター 3 支場体制となり、森林資源の経営や保護、森林環境の視点から研究を進めます。林産試験場は企業支援部、3 研究部、総務部から構成されます。企業支援部は、ニーズに基づく研究企画・調

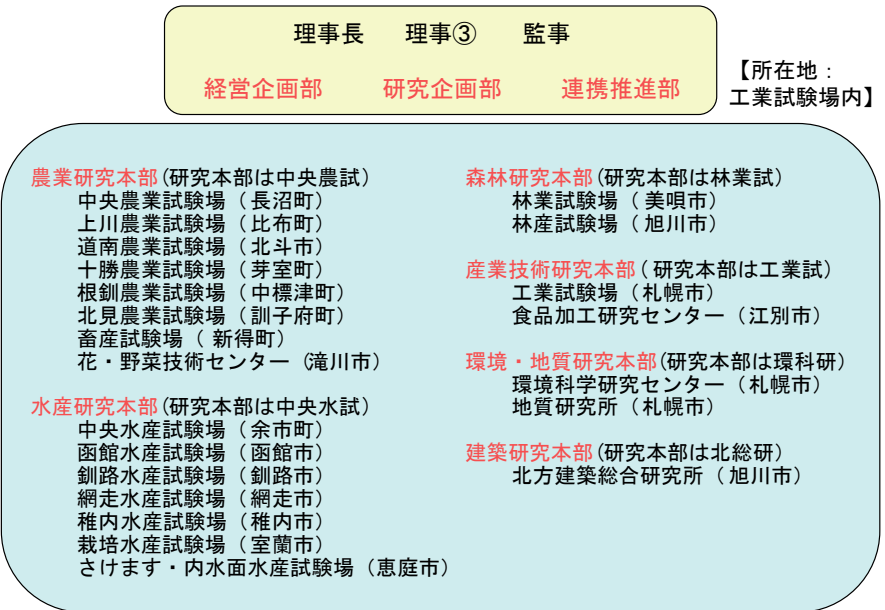


図1 地方独立行政法人 北海道立総合研究機構

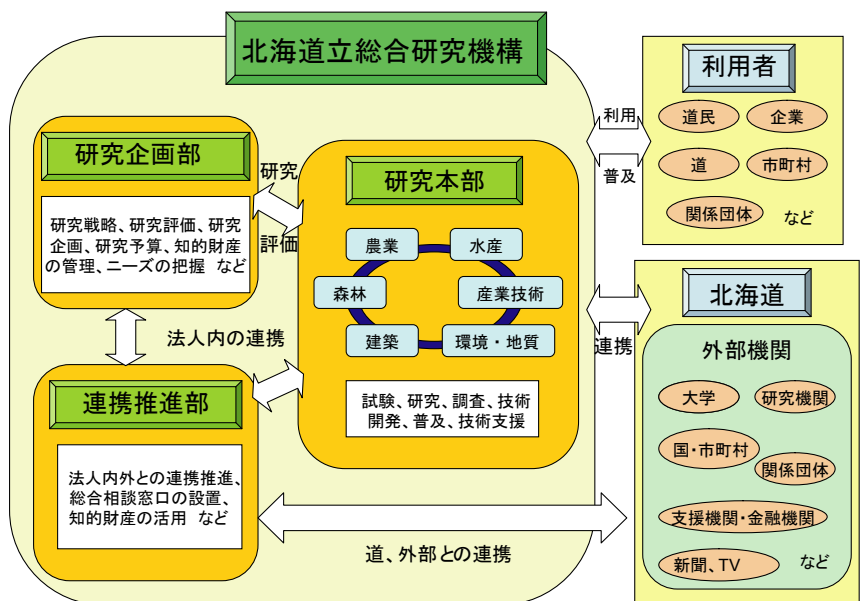


図2 道総研の連携体制

整とともに成果の普及・広報を担う普及調整グループと、木材産業等にかかる技術支援・研究支援を担う技術支援グループから構成され、林産試験場における研究の窓口として、これまで以上に企業、道民、道、市町村等の要望に応じていきます。研究部は、微生物・きのこ研究を担うきのこ部が、利用部微生物グループの一員となって再編され、性能部、利用部、技術部となります。

3. 林産試験場

林産試験場は、顧客のみなさまの要望に対して、道総研森林研究本部の一員として他の研究機関等と連携を図りつつ、耐久・構造・居住環境といった木材性能に関する分野、ならびにマテリアル・微生物・バイオマス等といった森林資源に関する分野、さらに生産技術・製品開発といった技術の実用化を目指す分野等の根幹技術を構築していきます。また、企業支援部、技術部が連携して、これまで以上にきめ細やかに事業、起業支援を推進していきます（図4）。その際、外部資金研究の活用を図りつつ、コンパクト、タイムリー、スピーディをモットーに、ニーズに基づく研究の支援、実行、実現に努めます。

また、これまで研究科長の下、19の研究科が分担して研究に取り組んできましたが、今後は研究主幹を中心にグループ単位として、専門性を必要とする分野には主査を配置しながら効率的な対応を期していきます。

一部、参考までに現体制との比較を掲載しましたが（表）、法人化に伴い新たに見直したこともありますので、ご不明な点等は企業支援部普及調整グループにお問い合わせください。

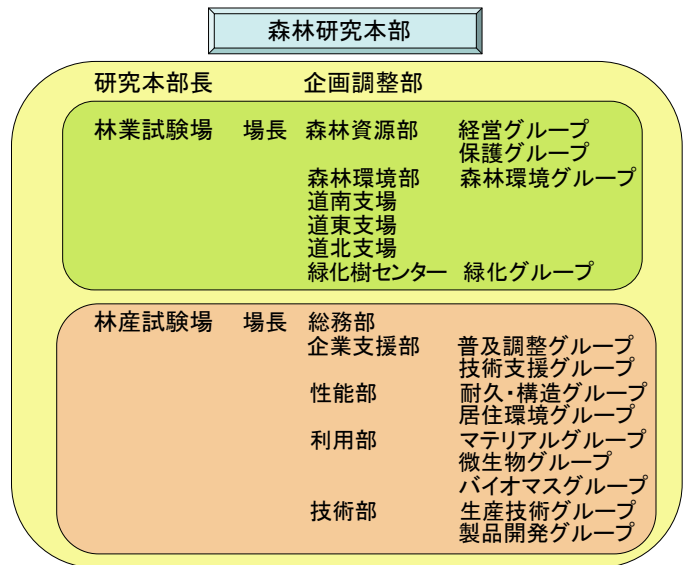


図3 森林研究本部の研究体制

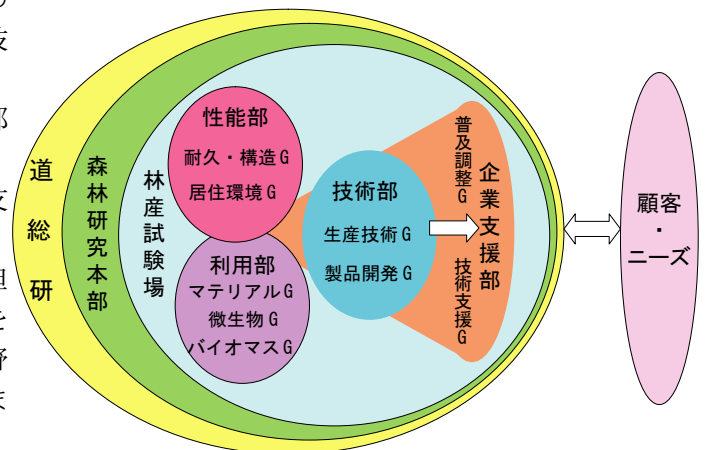


図4 林産試験場における研究・普及の展開体制

表 林産試験場の体制と研究方向

部名	グループ名	主査名	目指すべき研究方向・展開方向	旧体制（参考）
場長・副場長 総務部				
企業支援部	普及調整グループ	主査（研究調整） 主査（普及） 主査（広報）	試験研究の調整および成果普及の推進	企画課（企画係） 普及課（普及係、技術係） 経営科 デザイン科
	技術支援グループ	主査（技術支援） 主査（研究支援）	企業等への技術支援の推進	企画課（情報係） 普及課（普及係、研究支援係）
性能部	耐久・構造グループ	主査（構造） 主査（劣化制御） 主査（防火）	地震・災害に対して安全な木質材料・木構造の実現、目的・用途に応じた耐久設計の実現	構造性能科 耐朽性能科 防火性能科 性能開発科
	居住環境グループ	主査（居住性） 主査（快適性）	木材利用による快適な生活の実現	接着塗装科
利用部	マテリアルグループ	主査（資源） 主査（化学加工）	森林バイオマスのカスケード利用の推進	材質科 化学加工科 品種開発科
	微生物グループ	主査（機能） 主査（きのこ） 主査（成分）	森林微生物による新産業の創成	生産技術科 成分利用科
	バイオマスグループ	主査（エネルギー） 主査（リサイクル）	石油等化石資源との代替促進	物性利用科 再生利用科
技術部	生産技術グループ	主査（生産） 主査（加工） 主査（システム）	企業ニーズに対応した技術革新、地域・企業の実情に即した戦略的木材生産・流通システムの構築	製材乾燥科 加工科 合板科
	製品開発グループ	主査（製品開発） 主査（技術開発）	企業の新たな事業展開の推進	成形科 機械科